



成人式(ゆうあい館)

平成27年度各会計決算認定について……………	2～ 4
こんなことが決まりました ……………	4～ 9
一般質問 ……………	10～17
議会活動日誌 ……………	18

12月定例会

平成27年度一般会計ほか5特別会計決算を認定 交通弱者の支援・農業の振興・健康増進事業の充実

平成28年第4回議会定例会は、12月9日に開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成27年度各会計決算を認定、提出された承認1件、議案10件、発議案1件が質疑の後、可決されました。

一般質問は、8議員が行い町政の課題を問いました。

決算の認定

(認定第1号)

平成27年度睦沢町一般会計ほか5特別会計歳入歳出決算

9月定例会において決算審査特別委員会に付託され10月24日、25日の2日間にわたり審査されました。12月定例会において、委員長から結果報告があり、討論・採決によりそれぞれ認定されました。



決算審査特別委員会

決算審査特別委員会審査結果報告

委員長 中村 勇

9月議会において審査を付託された平成27年度各会計決算は、慎重審査の結果、次の指摘要望事項を付して、原案の通り認定することに決定しました。

○審査の対象

平成27年度一般会計ほか5特別会計決算。

○審査の方針と方法

予定された事務事業が計画通り執行されたか、またその効果等について各常任委員会所管の事務事業ごとに審査を行いました。

○指摘要望事項

一、町の努力により地籍調査等の補助金を確保し事務事業を執行しているなどのケースも見受けられるが、国・県の補助金等を有効活用し、計画された事務事業

が予定どおり執行されるよう努められたい。

二、町民の交通手段となる路線バス補助事業、交通弱者のための福祉タクシー助成事業、園児・児童の送迎などの実施について、経費等検討したなかで、将来を見据え有効利用できるよう推進されたい。

三、基幹産業である農業の振興に取り組まれているものの、睦沢町のPR、情報発信、ふるさと納税の返礼品等を活用し、スピード感を持ち、さらなる推進に努められたい。

四、国民健康保険特別会計では、保険給付費の急激な伸びが見受けられるが、疾病の早期発見及び医療費抑制の観点から、検診等の受

診率の向上に努めるとともに、保健指導対象者への支援や健康増進事業の充実強化を図るなど、さらなる疾病予防の取り組みを推進されたい。

五、介護保険特別会計では、被保険者が今後もさらに増加すると見受けられる。保険給付費の増加から介護サービスの対象外となる事業があることから、介護認定者がニーズに合ったサービスを受けられるよう地域支援事業の充実に努められたい。



現地調査(北山田)

一般会計

反対討論

市原時夫議員

論

決算説明では選択と集中により福祉向上に取り組むとあったが、国からの負担増・サービス削減のなかで町独自の町民福祉向上への明確な姿勢がみえないなか、大型建設事業に選択と集中する方向だが、地方自治体の団体自治、住民自治の原点に立ち返り、福祉充実の力を入れることを求めるものである。また大手事業者への各種委託事業の転換は、本来自治体は利潤追求の団体ではなく、民間活力全面

賛成討論

田中憲一議員

肯定的な進め方には賛成できない。町民の声を大きく取り入れた町政運営を望み、反対とする。歳入では依然として地方交付税に頼らざるを得ないが、休日・夜間の徴収や茂原県税事務所との共同催告等により自主財源の確保に努めている。歳出では、ふるさと納税により農産物等のPRを促進し、かずさ有機センターのたい肥活用により循環型農業の推進を継続している。若者定住促進事業、子ども

も医療費による経済負担の軽減、こども園では時間外保育等を実施、待機児童ゼロも継続するなど一定の成果を上げている。

むつざわスマートウエル

ネスタウン拠点形成事業において時代に合った地域づくりが着々と形になってきた。小学校の再編では子供たちのより良い教育環境を実現するための努力がみられ、限られた予算のなかで創意工夫により財政運営を行っていることから賛成とする。

国民健康保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

高価な新薬の利用、高度医療の進歩による利用患者の増加、高齢化による医療費の大幅増大によって基金の取り崩しを余儀なくされている。

睦沢町の収納率は県で7番目と町民の努力があるのに財政悪化を生み出している。町として住民の命を守り、



こども園

保証するために一般会計繰り出しも含めた負担軽減を行うべきと考え反対とする。

賛成討論

田邊明佳議員

国保は睦沢町の1千353世帯、2千397人を支える社会保障制度である。

町は増加する医療費と厳しい経済状況のなかで基金を取り崩しながらの運営を

している。

一般会計からの繰り入れは加入者以外の方の負担増ということになり、税の公平性という観点から安易に取り入れるべき手段ではないと考える。

現時点において町としてできることをし、役割を果たしているものと考え賛成である。

討



税務住民課

介護保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

誰もが安心して老後が送れるはずの介護保険だが、サービス内容がますます狭められている。居宅介護の推進によって、家族の負担軽減という意味も失いつけている。

町に責任と仕事に移管され国の責任が曖昧となり、住民福祉の根本が変質しかねない事態であることから反対である。

賛成討論

麻生安夫議員

町の人口は減少しているなかで65歳以上の高齢者人口は年々増加し、それに伴い各種給付費も増加している。

町では各種介護予防事業を展開しており、地域包括支援センターは各種福祉サービスの手続き支援や相談に対応している。

今後も介護給付費抑制のため予防事業がさらに進展し充実することを望み賛成とする。

討



グループホームあんしん睦沢(川島)

後期高齢者医療特別会計

反対討論

市原時夫議員

75歳以上の方を年齢によって独自採算にすることは無理があり、制度として問題がある。

健康を害する条件が増える後期高齢者の方々こそ、老人福祉法のなかにあるように、尊厳をもって生きていけるようにすべきであることから反対である。

賛成討論

今関澄男議員

超高齢化社会のなかで本会計はますます今後厳しい状況が続くと予想される。

今年度は低所得者への負担軽減措置が引き続き実施されている。健康診査では、かかりつけでも受けられるというきめ細かい対応と人間ドック等も事業の充実に努めている。

被保険者の健康を守り、安心な医療が受けられる内容であり、賛成である。

こんなことが決まりました

(承認第1号)

平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認

423万9千円を追加し、補正後の予算額を37億634万2千円としました。

主な歳出は、9月に発生した台風16号および豪雨による災害復旧予算です。

質疑

市原時夫議員 同時多発の場合、優先順位はあるのか。まちづくり課長 幹線道路を優先的に行っています。



こんなことが決まりました

(議案第1号)

睦沢町職員定数条例の一部を改正する条例の制定

町民ニーズの多様化に対応するために職員の全体数を変更することなく町長の事務部局の職員を4人増やし定数67人とし、教育委員会の事務部局の職員を4人減らし定数38人とするものです。

質疑

丸山克雄議員 配属の予定は。

副町長 国県からの事務事業もかなり増えてきています。課ごとの事務量、内容を総合的に判断して配置を考えたいと思います。

市原時夫議員 委託のバスの運転など、健康管理の責任や仕組みは大丈夫なのか。

町長 社会福祉協議会に委託をしています。適性検査等をお願いしていただいています。



大型バス

議員 福祉部門は特に重視すべきでは。

副町長 10月に保健師を採用し今までなかった社会福祉士の配置もしています。

(議案第2号)

睦沢町税条例の一部を改正する条例の制定

日本と台湾とで租税取り決め条約が二重課税回避等のため締結されたことに伴い、必要な条例改正を行うものです。

質疑

市原時夫議員 睦沢町の住民が台湾で所得を得た場合の住民税率は。

税務住民課長 申告分離課税ですので、分離による所得については税率5%です。

議員 台湾以外にも、このような例はあるか。

課長 全世界198か国のうち102か国で締結されています。

丸山克雄議員 睦沢町でこのようなかわりのある法人・社員・住民は。

税務住民課長 睦沢町では該当しないと思います。

(議案第3号)

睦沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

所得税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い所要の整備を行うものです。

主な内容は、町民税で分離課税される特例適用利子等の額または特例適用配当等の額を、国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得金額に含めるものです。

質疑

市原時夫議員 日本と台湾との間で二重課税を回避する処置を講ずるため、その所得が国民健康保険税にかかるという理解でいいのか。

税務住民課長 そのとおりです。

伊原邦雄議員 株式の分離で支払った分、株式譲渡益も含まれるのか。

税務住民課長 利子所得、配当所得、一時所得、雑所得も対象ですので、株式の配当も含まれます。

議員 株式の譲渡益は、通

常源泉分離がなされているが、間違いないか。
課長 通常はそうですが、この件については、申告方式になります。



(議案第4号)

睦沢町使用料条例の一部を改正する条例の制定

消費税相当額を含まない額を記載し、算出根拠を明確にすることや、土地使用料は、貸し付け期間が1か月に満たない場合には課税の対象となることをただし書きするものです。

こんなことが決まりました

質疑

市原時夫議員 公民館の資料室を利用する子どもたちの年齢は。

教育課長 小学生、中学生、高校生が対象です。

議員 資料室を学習室にした効果は。

課長 落ち着いて学習する環境の提供ができています。思います。

議員 利用数は。

課長 年間100名前後の利用があります。

議員 改修した2階女子用

洋式トイレの向きが異なるが。

課長 使いづらいつら面がありますので早急に対処します。

議員 音楽室の音響をよくできないか。

課長 状況を把握して検討します。

(議案第5号)

睦沢町コミュニティ・プラントの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

むつみニュータウンの汚



農業集落排水処理施設(寺崎)

水管改良工事の実施による機能向上に伴う費用の一部を使用料に反映する改正とコミュニティ・プラントの使用料を外税表記とするものです。

質疑

市原時夫議員 負担額はどのようになるのか。

まちづくり課長 基本料金額に月33㎡の水道を使った場合の加算額の1千40円を加えると、榎団地2千340円、大上団地2千858円、むつみニュータウン3千540円、中央団地と長者団地は3千810円です。

なお大上団地とさかき団地は施設が古く今後改修を行った場合には同様に負担していただきます。

議員 整備の割合が少ないような報告が以前あったが、現状は。

課長 合併浄化槽が1千85世帯、農業集落排水が158世帯、コミュニティ・プラントが491世帯、汲み取り・単独浄化槽が717世帯、合計で2千451世帯で整備は全体の70%になりました。

今後特定事業等での数字を上げていきたいと思えます。

(議案第6号)

睦沢町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

現行使用料について税込

み表記しているものを外税表記に改めるため、条例第17条第1項に消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額及び算出額に地方税法に定める地方消費税の税率を合算した額を算出額に加える一文を加えるものとす。

(議案第7号)

平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第5号)

2千24万2千円を追加し、補正後の予算額は37億2千658万4千円となりました。歳入の主な内容は、県支出金である多面的機能支払交付金及び、ふるさと納税寄附金の減額。そして、前年度繰越金及び、後期高齢者医療給付費負担金還付金

の計上です。

歳出では、特定個人情報安全管理措置業務委託料の計上、ふるさと納税謝礼報償金の減額、ふるさと創生基金の積み立て、保健師採用による予算の組み替え、むつみニュータウン下水管改良工事施工管理業務委託料の計上、被災農業者向け経営体育成支援事業補助金の計上、多面的機能支払交付金の減額、こども園保育士臨時雇用賃金の計上など

です。



むつみニュータウン汚水処理施設

こんなことが決まりました

質疑

中村義徳議員 ふるさと納税寄附金の減額要因は。 **総務課長** 当初の見込みが過大であったと思います。

ただ、むつざわ米の数が予定の半分程度であったことからブランド米としての陰りがでないよう新たな事業展開をしたいと思っております。

田邊明佳議員 県支出金である多面的機能支払交付金の減額理由は。 **産業振興課副課長** 交付金対象農地に耕作放棄地があったため減額となりました。

久我眞澄議員 やすらぎの森維持管理委託料の計上は1年限りか。 **産業振興課副課長** 今年1年限りです。

市原時夫議員 ふるさと納税寄附金は、信義をつくし継続してゆくべきだと思いが。 **町長** 今後は、むつざわ米に全面的にきりかえていき、ただ単に寄附金を貰うだけでなく陸沢町をPRすることに軸足を置いて都市との交流も進めたいと思います。



耕作放棄地

(議案第8号)

平成28年度陸沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)

13万1千円を減額し、補正後の予算額は8億6千47万5千円となりました。

国による介護予防、日常生活圏域ニーズ調査等アンケート調査の実施にかかる経費を計上。また介護保険指定機関等の管理システム導入経費等を追加しました。

質疑

市原時夫議員 介護保険アンケート調査の情報管理は大丈夫か。 **福祉課長** 適正に厳重に管理したいと思えます。

議員 具体的な配布時期は。 **課長** 12月20日前後に配布し、1月20日ごろを目途に回収したいと思えます。

(議案第9号)

契約の締結

むつざわスマートウェルネスタウンに隣接する町道1572号線の道路改良工



道路改良工事予定の町道1572号線

事で、工事概要は、延長360m、車道幅員6m、歩道幅員2.5mで、予定価格を5千49万4千320円(税込み)で一般競争入札を行い、(株)小関工業が、4千94万4千円(税込み)で落札しました。

質疑

市原時夫議員 この工事範囲では県道大多喜一宮線との接点部分が含まれていないのと道路と歩道の幅員が以前と違うが。

まちづくり課長 県道との接続部分は、県との協議に時間を要することから、今回はその区間を除いて発注しました。

幅員について以前は規定がありました。今回はなく2.5mで設定しました。

丸山克雄議員 入札に参加したほか3社の入札金額は。

総務課長 税抜きで東日建設(株)が4千640万円、(株)三枝組が4千630万円、岡田建設(株)が4千600万円でした。

こんなことが決まりました

(議案第10号)
睦沢町公の施設の指定管理者の指定

睦沢町総合運動公園の指定管理期間が平成29年3月31日で終了することから、新たな指定管理者を指定するものです。

質疑

岡澤宏一議員 期間10年の理由は。また、内容を実行できなかった場合は。

町長 4年後のオリンピックに向けて合宿事業もあり、長期的な視点にたつて大胆な提案を民間よりいただいたとと考えています。

まちづくり課長 随時モニタリングを行い計画通りでない場合は改善勧告、業務停止、指定の取り消しも考えています。

議員 オリンピックが終わった後の集客は難しいと思うが。

町長 近隣の長柄町では合宿を受けられないという状況にあります。万全の体制で中身をチェックしながら進めてまいりたいと思います。
田中憲一議員 2団体のプ



総合運動公園グラウンド

レゼンテーションを聞いた感想は。

副町長 選定された団体は数値の算定根拠がしっかりしていたこと、ふれあいスポーツクラブと十分共有しえる提案でした。また合宿の施設について経済的な効果もあると思いました。

教育長 睦沢の現状分析がしっかりなされていることと、これまでの企業実績に基づいた本町施設で可能なスポーツツーリズム事業の提案がなされ、魅力あるものと感じ取れました。

中村勇議員 既存のスポーツクラブは施設利用が100%減免だが、クラブ会員以外で利用している方も多いと

思うが。
まちづくり課長 減免については、ふれあいスポーツクラブ会員のみです。
議員 各団体についての減免は。
課長 町からもお願いしていきたいとは思いますが、これからのことになるかと思えます。
市原時夫議員 様々な減免措置や費用は10年間変わらなれないといえるのか。
まちづくり課長 その時の社会経済情勢がありますので、社会通念上の使用料として値上げしなければならぬ場合は条例改正したなかで改定していきます。
議員 評価項目の数値をみ

ると、10点配点中7点だが適正なのか。

町長 10点満点で7点は低いとのことですが、私どもとしては専門家のお墨付きをいただいたと思います。

久我政史議員 合宿所はどこに建てるのか。
まちづくり課長 協議してまいります。

議員 グラウンドには建てないと言聞きたいが。
課長 出てきた提案を見て検討させていただきます。

(発議案第1号)
地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出

地方議会の重要性が論じられるなか、町村議会では議員のなり手不足が深刻化しています。議員を退職したあとの生活保障も基礎年金しかないの、若い世代の方々を含め、議員になろうと思うような環境を整えていくためのものです。

反対討論

市原時夫議員 本意見書の内容について反対するものではないが、住民の合意を得る時間と努力が必要であると考え、反対とする。

賛成討論

麻生安夫議員 本意見書は地方議員の厚生年金制度加入のための法整備の実現を求めるものであり、幅広い層の方々が議員になりたいと思う環境づくりが必要であることから賛成とする。

睦沢町総合運動公園指定管理者選定委員会

職名	氏名	所属
委員長	荒井 歩	東京農業大学地域環境科学部造園科学科准教授
副委員長	谷藤 千香	千葉大学国際教養学部国際教養学科准教授
委員	嶋崎 雅規	国際武道大学体育学部体育学科准教授
委員	宮崎登身雄	睦沢町副町長
委員	今井 富雄	睦沢町教育委員会教育長

平成28年第4回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等		議員名等		審議結果		丸山	久我	伊原	久我	田邊	麻生	清野	今関	岡澤	中村	中村	市原	田中	市原
						克雄	眞澄	邦雄	政史	明佳	安夫	彰	澄男	宏一	義徳	勇	時夫	憲一	重光
認定	第1号	平成27年度睦沢町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
		平成27年度睦沢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
		平成27年度睦沢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		平成27年度睦沢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
		平成27年度かすさ有機センター特別会計歳入歳出決算認定について	認定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		平成27年度睦沢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
承認	第1号	平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案	第1号	睦沢町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第2号	睦沢町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第3号	睦沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第4号	睦沢町使用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第5号	睦沢町コミュニティ・プラントの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第6号	睦沢町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第7号	平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第5号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第8号	平成28年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第9号	契約の締結について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第10号	睦沢町公の施設の指定管理者の指定について	可決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
発議案	第1号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について	可決	賛成多数	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	退	○	-

※表の見方 ○:賛成、×:反対、欠:欠席、退:退席、除:除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

※④産業競争力強化法
国の経済の再興、産業競争力の強化をめざし、事業者に対し税制優遇、金融支援・起業の促進等の措置を講じるための法律。

※③小規模企業振興法
商工会及び商工会議所が市町村や地域の金融機関と連携して小規模事業者の意欲ある取り組みを強力に支援するための法律。

※②自治体PDS
地域で発電した電力を買い取り、公共施設や住民に提供する「自治体主導の電気小売事業者」。

※①コンパクトシティ
郊外に広がった生活圏を中心部に集約させ、商業地や行政サービスなどの機能を一定範囲に集め効率的な生活・行政を目指すもの。

ことばの案内所1

町政の課題を問う

スマートウェルネス計画を住民参加で見直しては

町長 庁内・外部有識者の検証機関で必要に応じて

人口急減を避けることを第一にした総合戦略への移行は問題がある。しかも、子どもを産み育てることができない現状の分析がない。ここ10年で町民の総所得金額が82%へ減少している。子育て支援・福祉・くらしのソフト事業を重視すべきだ。

民間任せの、むつざわスマートウェルネス拠点形成事業を基幹プロジェクトと位置づけているが、住民からも財政上・運営上の不安の声が聞かれる。

この計画は縮小し、まちづくり委員会など住民参加で見直してはどうか。

町長 今回の総合戦略への転換は、人口減少の克服・地方創生を目的に、数値目標や重要業績評価指標が義務づけられています。これまでの総合計画と違います。様々な福祉への施策を取り込んでいます。

むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成プロジェクトも農業特産品の研究開発、先進予防型まちづくり、定住促進、雇用の場

の創出、防災拠点の位置づけをしております。

施策効果の検証・改善は、庁内及び外部有識者等を含めた検証機関において、戦略の改定のなかで行います。改めての住民参加は考えていませんが、日頃からのご意見や地区懇談会等のご意見を反映させていただきます。

議員 自然エネルギー活用の推進はどうなっているか。

町長 木質エネルギーは一時期の政府での予算がなくなったことが大きく、市原市との共同も進んでいないなど、現実性が低い状況です。

地震による緊急車両道路確保と民家の耐震化の促進を

耐震化は、住宅リフォーム補助金の活用も

議員 地震対策として、緊急車両の道路確保は。また、睦沢町は家屋の倒壊による被害が大きい。耐震診断と耐震化促進をすべきでは。

町長 緊急車両の対象道路は確保されています。また、一般住宅の耐震化は、住宅リフォーム補助金の活用をPRしてまいります。

台風による長期停電対策は

ホットラインの充実など

議員 8月の千葉県直撃の台風により、長期停電が生じた。

長期停電の際は、停電復旧見通しを住民に知らせるべきではないか。倒木による断線の危険を取り除くことなど、町としても東京電力と連絡を密にすべきではないか。

町長 東京電力とのホットラインの充実をしていきます。倒木等の危険除去などは、所有者へお願いをしております。

子どもの貧困化対策充実を

前向きに検討します

議員 要保護・準要保護児童生徒への、入学準備金の事前支給はどうなっているのか。就学援助は国の基準に沿っているのか。

教育長 入学準備金の事前支給は前向きに検討します。就学援助は要件の拡充をしました。



緊急時の対象道路

一般質問

伊原 邦雄 議員

小滝地区県道の改良工事の今後は

町長 早期完成に向け関係機関に働きかけを



完成が待たれる県道(小滝)

小滝地区の県道の改良工事について今後の計画、見通しはどうなっているのか。同地域で、過日痛ましい死亡事故が発生している。地域住民は一日も早い完成を希望するが。

町長 県では歩行者、車両の安全な通行確保を図るため、道路線形の改良320m、歩道180mを計画しています。現在70m区間が完成しております。用地買収、補償については予算の都合、諸事情の関係で進んでいない状況といえます。工事の完成は平成31年度を見込んでいます。町としても早期完成に向け関係機関に働きかけていきます。

議員 県道は管理外であるかもしれないが、県への働きかけ要望をいま一度強力にしては。

町長 県道の工事は町の事業ではありませんが、国・県に要望に行きますと最終的にいわれることは、用地交渉が一番であるということです。地元の協力が得られれば予算をつけることもいわれます。また町もそれとだけだけ関与するかということも大切です。県の事業であるということではなく用地交渉にも県と一緒にやっています。また地元のご協力もいただきながら進めてまいりたいと思っております。

議員 小学校の再編にあたり伝統はどうなるのか。現在、土睦小学校で歌い継がれてきた「貴老会の歌」があるが、これは残されるのか。

教育長 「貴老会の歌」は、大正11年当時の石橋嘉平治校長先生が作り、94年間歌い継がれております。伝統ある行事は、土睦・瑞沢両小学校共に素晴らしいものがあります。これらが新睦沢小学校に継承され、新たな学校文化の形成に一歩踏

み出すことを願っています。議員 「貴老会の歌」は、日本人が忘れかけている大切なことではとの感がある。歌を残すというよりも、その教えを伝統として継承するべきでは。教育長 「貴老会の歌」の意味ですが、現在の道徳のなかで同じような意味が残され、今指導しているところ。例えば、父母への敬愛、兄弟への思い、その辺は現在もその教育は行っております。

歌い継がれた「貴老会の歌」は残されるのか

貴老会の歌 睦沢町に伝わる歌

つーねにちちははとーとみて
 おおせをかーたくまもるべし
 そーふとそぼとをうやまいて
 きーだいともいーいっくしめ

二 わが身も衆も祖父祖母の
 おこしたまひしものなるぞ
 げにもよわいは
 てんしきくと
 心をこめていたわれや

三 かわゆき孫のなごみの
 心こめたる貴老会
 今日ばめでたく
 終わるらん
 ばんざいばんざい
 ばんざいばんざい

新小学校に継承され新たな学校文化の形成に

久我 眞澄 議員

公的賃貸住宅と道の駅 一体整備とする必要性は

町長 町財政負担の軽減が可能

むつざわスマートウェル
ネスタウン構想に関する地
域住宅計画で『これまで人
口減少の歯止めをかけるた
めの公的住宅政策を町では
行ってきた。今後は道の駅
整備と公的賃貸住宅等の整
備を一体で進める。』とあ
るが、その利点は。

町長 道の駅を核に住宅も
含めて様々なサービス提供
ができることが着目され、
国から重点道の駅に選定さ
れました。このことにより、
農振除外や各種補助事業へ
の申請・活用ができ町財政
負担の軽減が可能となりま
した。

議員 賃貸住宅とする理
由・必然性は。

町長 若い世代にアパート
などの需要があっても睦沢
町に賃貸住宅がほとんどな
いこと、リバーサイドタウ
ンが好評であったこと、そ
して新たな道の駅が整備さ
れることにより居住者の利
便性はさらに向上すると思
われることです。加えて、
補助の対象となるものが賃
貸住宅であることです。

コンパクトなまちづくりとは 新たな拠点をつくります

議員 コンパクトなまちづ
くりと新たな拠点づくりは
相反する方向では。

町長 コンパクトな拠点づ
くりを目指すなかで、現在
町が直面している様々な課
題に対応した多様な取り組
みを展開します。こうした
コンパクトなまちづくりが
実現すれば、地域経済の下
支え等の効果のほかにも生
活サービスの持続性の向上
や公的サービスの効率化、
公共施設の集約等によりま
して財政支出の抑制効果も
期待できます。このような

ことから、コンパクトなま
ちづくりと新たな拠点づく
りは相反するものではない
と確信しています。

議員 地域交通の連携とは
具体的にどのようなものか
町長 ※①コンパクトシ
ティと各地域を公共交通で
結ぶことによりコンパクト
シティ機能の手薄な部分を
補完することができます。
また、現在※②自治体PPP
Sにおいて道の駅での電気
自動車活用についての可能
性を調査しています。

議員 平成31年度以降も公



スマートウェルネスタウン造成地



的住宅の検討予定はあるか。
町長 需要と供給のバラ
ン、整備する地区の選定も
含めて検討してまいりたい
と考えます。

議員 今回活用する地域優
良賃貸住宅制度は大変有用
な制度だと思う。同制度は
既存住宅の改良・整備、買
い取り、転用などにも適用
できると聞き及んでいる。
本町で進めている空き家バ
ンクに同制度を活用し、さ
らに幅広い空き家対策とす
る考えは。

町長 新規に住宅を作り、
一方では空き家バンクの利
活用、これは重要だと認識
しています。この優良賃貸
住宅制度を空き家バンクに
使えば非常に良いと思い
ますが、補助要綱等に合致
しません。

一般質問

丸山 克雄 議員

町ホームページの議会へのアクセスを容易に

町長 委託業者と協議を行っています

町のホームページは議会へのアクセスが分かりにくい状態だが、容易にアクセスできるようにしては。

町長 議会だけでなく各委員会等もトップページから入れるよう委託業者と協議を行っています。

議員 若者などアクティブな世代を意識したスマートフォン対応は進んでいるのか。

町長 パソコンとスマートフォン両方のホームページ運営は難しいため、両方に対応できるシンプルな構造でのページ設定を考えています。



町ホームページ

子供料理コンテストの来年の実施は

検討してまいります

議員 むつざわ子供料理コンテストは大変優れた事例として千葉県ホームページに取り上げられた。来年も実施する考えは。

教育長 町教育委員会では、郷土への誇りや愛着が育つことを目的に小・中学生を対象にした料理コンテストを開催しました。今後関係機関と連携して継続していきけるよう検討してまいります。

議員 食品ロスが問題視さ

奨学資金貸付制度の拡充への見解は

見直しを図ってまいります

議員 本町には高校生等への奨学資金貸付制度があるが、ここ数年貸付実績のない状況だ。経済的に厳しいなか勉学に意欲のある生徒は多い。奨学資金貸付制度は給付型へとシフトしてきているようにも見受けられるが、中学生の進路の傾向を含めて、拡充への見解は。

町長 国や千葉県でもロス削減の呼びかけをしております。今後は家庭での消費ロスを中心に啓発活動を行い、子ども園や学校での食育活動を推進し、食品ロスの削減に努めていきたいと考えています。

議員 国や千葉県でもロス削減の呼びかけをしております。今後は家庭での消費ロスを中心に啓発活動を行い、子ども園や学校での食育活動を推進し、食品ロスの削減に努めていきたいと考えています。

教育長 貸付申請がない要因は、国が行う就学支援金制度の影響があるかと考えます。教育委員会としましては本町の支援を要する世帯の状況等の把握を行ったうえで、他の支援制度を注視しながら貸付要件等の緩和など見直しを図ってきたいと考えています。

小児生活習慣病への対応は

毎年健康診断を実施

議員 児童の健康面で危惧される小児生活習慣病だが、検診、予防とケアの対応は。

教育長 子どもたちの体型や疾患が大きく変化するなかで、誤った生活習慣に気づき改善させることを目的に、小学4年生と中学1年生を対象に毎年健康診断を行っています。

今後個別の対応、指導を通して予防とケアに力を入れるとともに関係者を交えての対策会議を開き対応してまいります。



教育課長 中学生進路の傾向ですが、平成25年度から27年度の3年間で公立が88%、75%、70%と減り、私立が12%、25%、30%と増える傾向です。

ふるさと納税返礼品の選定やPRの今後は

町長 新たな特産品を開拓していきます



返礼品(米づくり体験)

ふるさと納税は町の貴重な財源であり、町のPRの機会としても大変貴重である。今後の返礼品の選定やPRの仕方について新たな考えは。

町長 睦沢ブランドのPRを継続的に進めていくため、返礼品の選定において新たな特産品を開拓し選択肢を増すとともに、町内での体験ツアーや見学会なども検討していきます。

議員 新たな返礼品とは具体的に何か。

総務課長 むつざわ米をより一層、集中的に出るような商品組み合わせを考えています。米プラス卵や米プラス伝統工芸などPRにもつなげていきたいと考えています。

厳しい財政運営が予想されるが

基金残高を維持できるよう努めます

議員 公共施設の老朽化やむつざわスマートウエルネスタウン拠点形成事業などにより、厳しい財政運営が予想されるなか、財政調整積立基金の今後の見直しは。

町長 本町における残高は平成27年度決算時で9億9千万円強であり標準財政規模からすると多くなっています。しかし、今後想定さ

商工業の発展につながる政策の考えは

国・県・商工会等と連携を強化します

議員 本町の商工業は、生活圏の拡大等により衰退の一途をたどり、今後の社会環境を想定すると個人商店を含む商工業の発展につながる政策が不可欠と考えるが、※③小規模企業振興法にうたわれている「地域社会の形成において小規模企業の活力が最大限発揮される事の必要性」に対して町の考えは。

町長 これまで町商工会が

れる事業費の増加や、高齢化・人口減少等に起因する税収の減少等を考慮しますと厳しい財政運営が予想されます。基金充当額を必要最小限にとどめ、一定の基金残高を維持できるよう努めていきます。

議員 むつざわスマートウエルネスタウン拠点形成事業の実施に伴い、道路事

中心となり税務・金融・経営・労務・創業支援など、地域の商工業者の経営支援に大きな役割を果たしていただきました。町商工会の協力なくして本町の商工業の発展はないものと考えますことから、国・県・商工会等と更なる連携強化や創意工夫を図ります。

議員 具体的な取り組みは。

町長 ※④産業競争力強化法に基づき、町独自の創業

業等のインフラ整備を一時凍結するとしているが、住民の生活環境に支障はでないか。

町長 本事業が軌道に乗るまでは、町単独による道路改良事業については予算を抑制します。しかし、全ての事業に渡り凍結ではなく、災害復旧や道路維持は状況に応じ実施し、住民生活に不可欠なものや継続事業も実施します。



商工会

支援策として、町内で新たに事業を起こす創業者(個人を含む)が、事業所の新築、改修、創業に必要な備品購入、事業所の賃貸借等に必要経費の一部を補助できる枠組みを県内の先行自治体を参考に関係機関と調整を図りながら策定します。

一般質問

久我 政史 議員

被災した場合の支援制度は

町長 町の支援は住宅に対するもの



がけ崩れ(大上)

台風や大雨による災害において、町の施設でない場所が被災した場合、どのような支援制度を設けているか。また、国や県、その他団体の支援制度があるか。

町長 町としては、独自の支援制度は設けておりません。町の支援は、住宅に対するもので、被災者生活再建支援法の支援を受けられない世帯で、知事が支援対象を決定した自然災害による被災に限られます。国においては、被災者生活再建支援法、県においては、千葉県被災者生活再建支援事業があり、いずれも住宅にかかるものです。

このほか、県では農業者向けとして、被災農業者向け経営体育成支援事業を設けており、本年度の台風などの被災に対しても事業が実施されています。

防災訓練の推進は

自主防災組織を活用

議員 集中豪雨・土砂災害・地震等を教訓とし、安心・安全な町づくりのため緊急時の住民避難を主とした防災訓練のあり方をどう推進していくのか。

町長 本年の防災訓練においても、避難された方に避難所運営に携わっていただ

きました。災害時は行政による運営だけでなく、地域での避難所運営も想定されるため、訓練も住民の方が自ら避難所運営にかかわり災害発生に即したものが重要と考えています。自主防災組織や避難所ごとに、避難所運営ゲームやワークショップなどを活用し訓練を行うことで、住民一人一人の避難所での役割など防災に対する意識の醸成につなげたいと考えています。

議員 避難所における役割分担・使用設備・避難者の人数による対処法についての会議、訓練は年間計画に組み込まれているか。

町長 年間計画は特段立てておりませんが、避難所の運営はマニュアルを作成しており、基本的には住民の自治による運営を掲げています。町全体の訓練では、災害時に大切な住民一人一人のつながりが感じられず、地域ごと、自主防災組織ごとなど小さな範囲での訓練が必要と感じています。今後このような訓練が行なえる環境づくりや住民への呼

びかけなどの対策を検討したいと考えます。

自主防災組織拡充計画は

養成講座開催

議員 自主防災組織拡充を図るための指導・育成の仕方についての計画はあるか。またどのように指導していくのか。

町長 ※千葉県災害対策コーディネーターの養成講座を来年度開催し、資格取得をご協力いただきたいと考えています。また、区長会等においても情報交換会の実施など協議しながら進めたいと思います。千葉県地域防災力向上事業を活用し、資機材の整備や研修会等の支援を行っていきたいと考えています。

議員 倒木や土砂が流出した時、町内外で土地を持つ所有者への協力依頼など町として実施が必要では。

町長 既に区長からの情報収集、職員による調査、地権者への連絡など実施しております。

今関 澄男 議員

展望の持てる総合計画策定に 着手すべきでは

町長 国の動向などを見ながら判断



スマートウェルネスタウン造成地

本町は、道の駅拡充整備にかかるむつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業に取り組み、平成51年度までに28億円の債務負担行為を行うなど先行き不透明ななかで、平成31年度までの総合戦略を実施中である。人口減少、超高齢化等の悪条件を克服し、総合戦略を更に強化した展望の持てる総合計画の策定を早期に着手すべきでは。

町長 睦沢町人口ビジョン及び総合戦略を昨年10月に策定し推進中ですが、総合戦略期間終了後については、再度総合計画を策定するか、また総合戦略を延伸するかは、その時点の国の動向などの状況を見ながら判断します。今後、総合計画を策定することとなった場合、

現在の社会環境では10年間の構想を描くのは困難であり、基本計画及び実施計画のみの策定となります。

議員 町税など自主財源確保が極めて難しくなるなか、高齢化社会の到来による介護福祉対策、老朽化する公共施設の更新、加えてむつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業に伴う将来負担比率の上昇などの不安要素を払拭する財政収支計画も併せて提示する必要があるのでは。

町長 むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業の本格稼働に伴う悪条件を克服していくなかで、必要に応じて施策や総合戦略の見直しを考慮し、社会経済情勢等に対応した議論を重ねながら健全財政の堅持に努めてまいります。

議員 最上位計画である総合戦略や従来の基本計画、実施計画は議会議決事項となっていない。条例を整備し議決事項とすべきでは。

町長 今後、議員各位のご意見をいただきながら判断をしてまいります。



むつざわ米

安定生産・安定販売を基軸とした「むつざわ米」対策は

商品開発や販売拡大など全体の底上げに努力

議員 睦沢ブランド「むつざわ米」は、ふるさと納税の返礼品としてPRに努めている。平成27年度では、6千499件におよび供給不足気味になるほどだったものの、本年12月まででは1千853件と逆に落ち込み一過性の高いものとなっている。もみ殻たい肥の施用を拡大し、町独自のエコ米生産に努め、年間を通して高値販売に通ずる安定生産・安定販売を基軸とした取り組みを強化すべきでは。

町長 今後も商品開発の向上や販路拡大など睦沢産米

全体の底上げに努力します。議員 町のPR、情報発信、地場産品の加工ブランド化や販路開拓に向けた都市との交流を積極的に取り組むべきでは。また、東京板橋区への秋祭の参加を本年は中止したと聞かすが、その経緯は。

町長 情報発信や都市交流に努めています。今後も機会あることに積極的なPRや販路開拓に努力します。板橋区への対応は事業が重なり中止しましたが職員と生産者が切磋琢磨し取り組んでまいります。

一般質問

田邊 明佳 議員

各地域に合せた防災を

町長 自主防災組織ごとにそれぞれ運営を

町で10月16日に行われた避難訓練は徒歩で各避難所へ避難するというものだったが、地元の区では広域避難所へたどり着くまでにどのルートをとっても橋を渡ることになる。40数年前には2橋が太ももまで水につかってしまふ事態もあった。水害を想定しての訓練というには疑問だ。

避難所運営ガイドラインでは避難所は原則として住民による開設・自主運営とあり、3日間は地域で助け合うとしている。各地域の特性を鑑み、地域の実情に即した避難訓練をすべきではないか。また避難訓練の参加率は。

町長 睦沢町は最初から全地域に自主防災組織を運営していただくことにしておりますが、温度差が非常にあります。今後は自主防災組織ごとにそれぞれ運営ができるようにしてまいります。避難訓練の参加率は町全体の7%です。

議員 数字を見ると災害時に自主防災組織が機能するのか疑問だ。



睦沢中学校図書室

老朽化により一時避難所にできない集会所がありよそに間借りすることになるが、取り決めをしていないと混乱が生じる。まず行政が道筋を整えるべきでは。

町長 自主防災組織を温度差があるままではいけないということで現在区長会長とも相談しております。素晴らしい団体を一つの指標として区長会議の折に深めていきたいです。

議員 川の氾濫時・津波等の災害時の各老人施設等の避難計画や川島・寺崎地区の避難経路はどうなっているのか。

町長 避難計画(経路)の策定をしていますが、近

隣の長生村のまきの木苑や合同資源との一時避難所の協定を結ぶなどして河川からいち早く離れて避難する先の確保をしています。また、老人施設等では施設ごとで避難計画を策定しています。

議員 津波はこないとの意識があるのかもしれないが、長楽寺区では昭和45年から3年間で長楽寺堰が決壊し水浸しになったこともあり。きめ細やかに各区の防災を考えては。

町長 災害対策コーディネーターを各区に最低2名以上おき、そういったものを浸透させていきたいと思えます。

専門の学校司書の配置は

新年度に向けての計画のなかで

議員 専門の学校司書の配置は難しく、資格を持つ先生方に活動していただくことだったが、中学校の図書室は充実していない。専門家を置いたほうがよりよく活用できるのではないか。

スマートエルク計画に不安はないか

不安はありません

議員 千葉県で健康ランド経営の大型倒産があったが、むつざわスマートウェルネスタウン構想計画に不安はないか。

町長 仮に破たんとなっても包括的な契約を締結しますので万が一の場合への対応も規定がなされ、また最後まで事業が遂行されるような仕組みを作りますので不安はありません。



教育長 図書館教育及び外部団体のご支援により組織機能面、内容面での充実が期されていますが、新年度に向けての計画のなかで反省をしながら改めていきたいと考えています。

議会活動日誌

月日	行事内容	月日	行事内容
11月	1日 議会だより編集特別委員会(8日)	11月	29日 広域議会運営委員会・定例会
	3日 農林商工まつり		30日 議会運営委員会・全体会議
	7日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	12月	6日 長生郡市負担金審議特別委員会
	8日 健幸睦沢ロードレース大会実行委員会議		6日 中小企業庁長官表彰祝賀会
	9日 第60回町村議会議長全国大会		9日 第4回議会定例会
	9日 長生郡町村議会議長会臨時会	19日	かずさ有機センター運営協議会
	14日 長南町ガス事業運営協議会		例月出納検査
	16日 第2回定例監査(～17日)	20日 長生郡町村議会議長会臨時会	27日 議会だより編集特別委員会
	18日 県町村議会議長会第2回定例会・研修会	1月	5日 新春賀詞交歓会
	19日 第24回住民福祉大会		8日 平成29年成人式
	21日 例月出納検査		11日 議会だより編集特別委員会(～13日・26日)
	22日 広域消防消防委員会		14日 広域消防出初式(5支団・広域)
	24日 社会を明るくする運動推進委員会(講演会)		25日 例月出納検査
	24日 高齢者保健福祉計画推進委員会		26日 長生病院運営委員会
26日 叙勲受章祝賀会			
27日 健幸むつざわロードレース大会			

議会を傍聴しませんか

第1回(3月)定例会は
3月2日(木)から
開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 ☎44-2510へ
お問い合わせください。

ことばの案内所2

※⑤被災者生活再建支援法
自然災害により10世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村等を対象とし、被害を受けた世帯に生活の再建を支援する法律。

※⑥千葉県被災者生活再建支援事業
千葉県が被災者生活再建支援法に基づき被災世帯を支援する事業。

※⑦千葉県災害対策コーディネーター
平時時には防災知識の普及や意識の向上に努め、災害時には自主防災組織等各組織の取りまとめや行政関係機関との連絡調整に努める県の資格。

編集後記

議会だよりは、議会会議録(以下、会議録)を元に作成しています。会議録は、町ホームページの「議会」にあります。議場のやり取りがすべてダイレクトに記載されていて議会だよりと読み比べると面白いと思います。

また、会議録は百ページ以上の分量がありますが、議会だよりは十数ページです。要点をまとめ、読者の皆さんに読みやすく、分かりやすい内容にしたらいかが頭を悩ませています。

一方、議会の傍聴も臨場感があり発言者の表情も千差万別、身振り手振りの発言もあつたりして面白いです。

ぜひ議会傍聴席に足を運んでみてください。